

A型テントの設営・撤営

座間3団ボーイ隊

1. 設置場所の選定と整地

A型テント一張に必要な広さ（約4m×4m）があるか？

地面に凹凸、穴、切り株、根、水気、ガラス、金属、実など、寝るのに適さないものはないか？

2. 装備の確認

テント本体、グランドシート、フライシート、ロープ類が正しくそろっているか？

ペグ、ピン、ハンマーの本数は合っているか？（不足分は本部に言う）

3. 設営開始（「下から建てる」が基本）

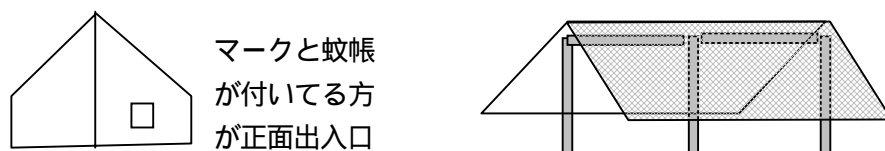
整地作業後、グランドシートを置く。（テントサイト全体の配置を考え使いやすい方向）



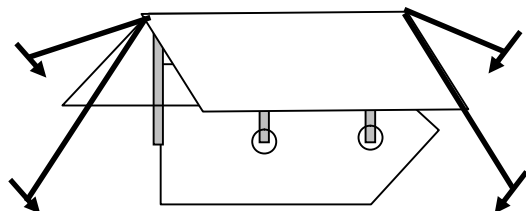
ポールを使い、テント親綱用のペグを打つ。（4ヶ所）



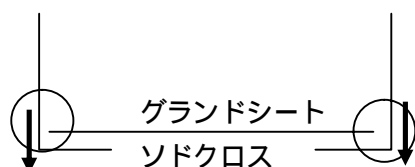
テント本体にポールを取り付け、さらにフライシートをポールキャップに合わせ取り付け。



グランドシートのポール位置に合わせ、 のテント・フライ・ポールセットを建て、テント親綱を張る。

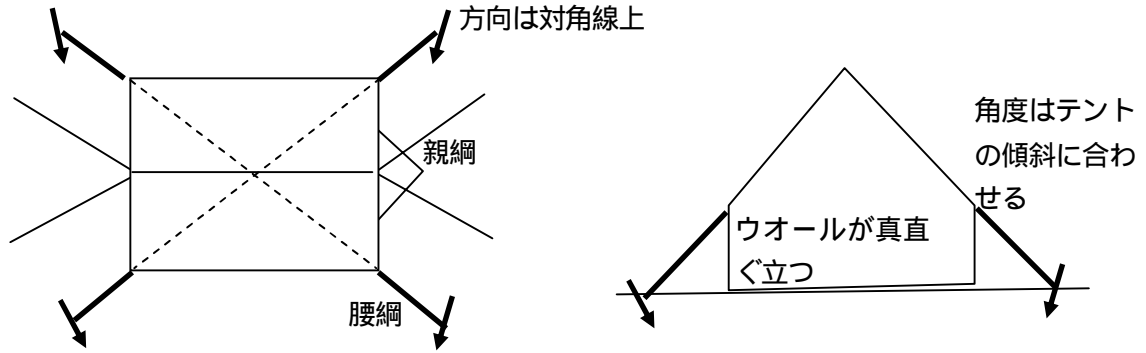


グランドシートを、テント本体と結び、四隅を引っ張りグランドシートが張る位置で、ピンで固定。
ソドクロスは、グランドシートの下に入れる。（虫よけ、雨浸入防止）

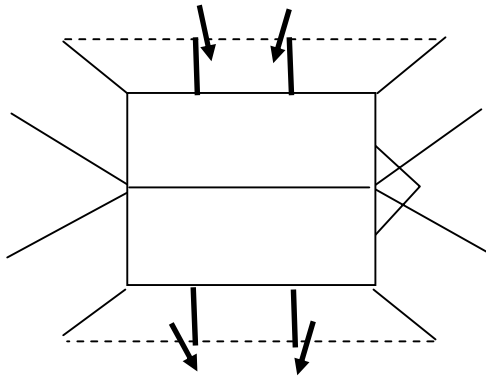


ウォールがきれいに立つように、テントの腰綱（四隅）を張る。

（上から見た図）



腰綱のペグと一直線の位置で、張綱を張る。



フライシートも、親綱、腰綱、張綱の順で張り、設営完了。

テント袋、ポールの袋、フライの袋、余りのペグを、ペグ箱に入れ紛失しないようにする。

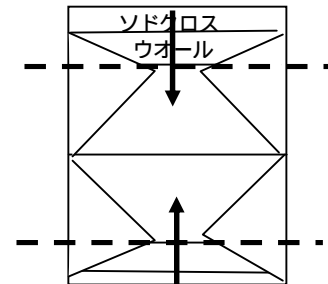
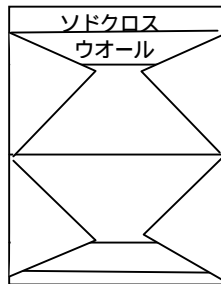
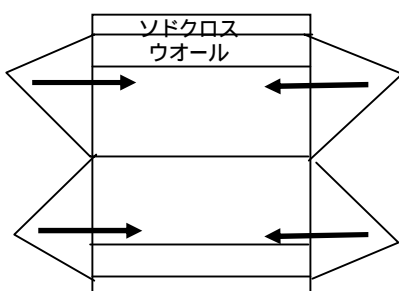
4. 撤営の方法（雨天の場合は、フライを残し、フライの下で、テント、グラスをたたむ）

たたみ方の基本は、四角形に平に整え、収納袋の大きさに合わせて折り込む。

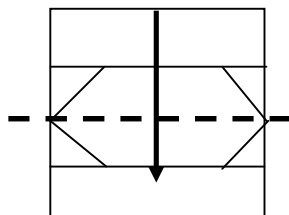
テント（ロープ類や、布地等に故障がないか確認する）

ソドクロス、ウォールを折込む

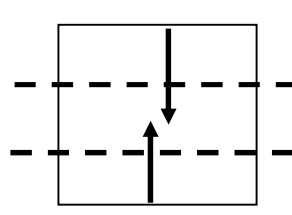
裏側を上にして広げ、入口の三角部分を折り込む。



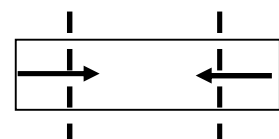
半分に折る



三つ折



真ん中を空けて折込む



グランドシート、ポール袋を真ん中にはさみ、袋に収納する。（フライ、グラスも同様に折込む）

ペグ、ピンは本数を確認し、泥を水で洗い流し、雑巾で拭き、乾燥させた後で収納する。